



エルム



vol.67

発行日：令和3年2月5日

編集・発行／社会医療法人 北楡会 札幌北楡病院 広報委員会 責任者／太田 秀一

HOKUYU INFORMATION

新年のご挨拶と今後に向けて

皆様、新年明けましておめでとうございます。年が明けて早くも1ヶ月を過ぎましたが、エルムの新年号ですので改めてご挨拶申し上げます。

昨年は大変な年になりました。中国武漢に端を発する新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)のパンデミックにより、世界中でこれまでの生活パターン変更を余儀なくされました。多くの皆様も新年は帰省等のお出かけもできず、ご自宅で親しい方とのみお過ごしになったのではないでしょうか。私事ですが、私も生まれて初めて実家以外で新年を迎え、初詣をしました。札幌市の感染状況はかなり減少傾向にあるものの、やや高止まりが継続し、未だに予断を許しません。そんな訳で、患者さんやご家族には、引き続き外来受診時の聞き取りと体温チェック、入院中の面会制限体制を継続しており、大変ご不便をおかけしていますが、ご理解の程お願い申し上げます。

世界では、オックスフォード大学の論文によると、昨年3月から11月の間に、イングランドとウェールズにおける超過死亡(特定の母集団の死亡数が一時的に増加し、本来想定される死亡数の取りうる値を超過した数)が5万7千例あり、平均余命が1年短縮したことでした。幸いわが国では今の所わずかの増加で済んでいるようです。しかし高齢者と持病のある方や免疫不全患者さん(がん患者、透析患者等)は要注意です。また若者でも後遺症の存在が明らかにされています。コロナはただの風邪などではないのです。

そこでワクチンが期待されます。2月中旬から特定の医療従事者(道内では7病院)から接種が始まり、一般医療従事者、高齢者、持病のある方などから順に進む予定です。当院も地元の医療機関として、一般住民の方への接種に協力しようと接種会場の設置も含め準備を進めています。北海道、札幌市や北海道医師会、札幌市医師会等と相談して、接種の手順等を詳しく打ち合わせ中ですの

で、明らかになりましたら、改めてお知らせします。

ただ、ワクチンをうったからといって何をしても良い訳ではありません。これまで通り、三密を避けて、しっかり手洗いを実行し、マスクをする生活は変えられません。新しい生活スタイルを作り上げる必要があります。ともに手を携えて頑張りましょう。今年も宜しくお願ひ申し上げます。

院長 目黒 順一

◆特集

薬剤部のご紹介

◆当院の新型コロナウイルス 感染対策について

札幌北楡病院 基本方針

1. 患者さんに公正な医療を提供します。
2. 患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。
3. 患者さんの安全を保障し、快適で安心して治療に専念できる場を提供します。
4. 高度医療を積極的に推し進めます。



病院紹介シリーズ

薬剤部のご紹介

薬剤部では、当院の理念である「患者さんにとって最適な医療を行う」を基本に、薬剤部一丸となって患者さんへの治療に積極的に関わり、貢献することを目標に日々業務を行っています。

《調剤室》

調剤室では、主に入院患者さんのための調剤を行っています(外来患者さんは、原則院外処方です)。薬剤師は医師が指示した処方内容が適正であるかをチェックし(薬の量、飲み合わせ、飲み方など)、疑問点や問題点がある場合は、必ず医師に直接照会し、妥当性の確認された処方について調剤を行います。準備された薬剤は、別の薬剤師がもう一度処方内容と薬剤を確認(ダブルチェック)してから患者さんにお渡ししています。



《注射調剤室》

大きく分けて、入院患者さんの定時注射及び高カロリー輸液、入院及び外来患者さんの化学療法剤の調剤と監査業務を行っています。

定時注射は患者さんに日々使用される注射を、個人用注射カートに搭載し各病棟に払い出しています。内服と同様処方せんチェックを行い、調剤後違う薬剤師が鑑査を行います(トリプルチェック)。TPN(高カロリー輸液)の調剤も定時注射と同様に行っています。

化学療法剤は、他の薬剤よりも患者さんに与える影響が大きいことから、より厳密に管理しています。薬剤部では患者さんの病名とプロトコール上の病名が一致しているか、用法・用量・日数等に間違いがないか等を監査する「レジメンチェック」を行っています。ここでチェックした処方せんは、他の注射処方せん同様、取り揃え後、調剤、監査を行い、翌日の混合調製業務に備えます。



《注射混注室》

この部門には主にTPN(中心静脈栄養)に使用される高カロリー輸液を混合調製(混注)するためのクリーンベンチ、化学療法剤の溶解、混注をするための安全キャビネット、それぞれで業務を行っています。

TPNで使用される高カロリー輸液は、菌の繁殖が起こりやすい薬剤となっており。そのため、高



カロリー輸液に他の注射剤を混ぜる場合、菌に汚染されないように特に配慮をする必要があります。クリーンベンチは内部を無菌状態にして混注業務が行えるため、混注時の細菌混入を防止できます。化学療法剤には、安全キャビネットという設備を用い混注します。この安全キャビネットは無菌的に、かつ看護師等医療従事者の化学療法剤曝露(汚染)を防止する目的で利用しています。

《病棟薬剤業務・薬剤管理指導業務》

各病棟に1名または2名の薬剤師を配置しており、主に以下の業務を行っています。

- 入院された患者さんの持参薬の鑑別および医師への服薬提案
- 患者さんの状態に応じた医師への処方提案
- 個々の患者さんの状態を確認しながらの処方薬の妥当性の検討
- 薬剤の相互作用(飲みあわせ)や、注射剤の配合変化の確認
- 服薬指導
- TDM(薬物血中濃度)の解析
- 副作用が生じる可能性のある薬剤を使用している場合の予防方法、副作用が生じてしまった際の対処方法
- 医師、看護師への情報提供
- 多職種による病棟カンファレンスの参加



《医薬品情報(DI)管理室》

この部門では薬剤情報を様々な機関から取り寄せ、その情報の妥当性を検討し、薬剤師はもとより、医師や看護師などその職種に合うよう加工し、情報を伝達しています。

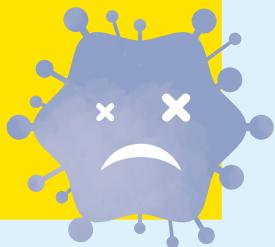
緊急安全性情報(イエローレター)、安全性速報(ブルーレター)等、緊急を要する情報に関しては、処方医師や処方する可能性のある診療科の医師等に素早く伝達し、患者さんの安全を確保できるよう努めています。

《臨床治験室》

当院では数多くの治験を行っていることから、薬剤師を配置し患者さんの状態のモニタリングをすることで、治験が安全、安心に行えるよう手助けをしています。主な業務として、患者さんへのヒアリング、被治験者の選定、同意取得、治験薬の説明、状態のモニタリング、実施状況の確認および患者さんへの聞き取り、治験薬管理記録および保管文書の整備等を行っています。

当院の新型コロナウイルス 感染対策について

～組織力を活かし未知なるウイルスに立ち向かう～



日本医師会「みんなで安心マーク」登録

日本医師会では、患者さんが安心して医療機関に来院できるよう、感染対策を徹底している医療機関に対して、『新型コロナウイルス感染症等感染防止対策実施医療機関 みんなで安心マーク』を発行しています。当院も「みんなで安心マーク」の登録を受けており、これまで以上に感染対策に取り組んでいます。



新型コロナウイルスに関する感染対策情報

新型コロナウイルスの感染可能期間は発症2日前からで、ウイルス排泄のピークは発症日とされています。全く症状のない感染者が約50%存在し、無症状でも感染源になり得ます。そのため、自分も含めて誰もが新型コロナウイルスに感染しているかもしれないと考え行動することが重要です。

新型コロナウイルスに関する感染対策情報として、日本赤十字豊田看護大学大学院感染制御学教授の下間正隆(しもつま まさたか)先生による自筆イラスト付き解説を職員に紹介したところ、楽しくわかりやすい内容で大変好評でしたのでお勧めします。

その1：なぜ、皮膚から感染しないの…？

https://www.moraine.co.jp/emergency/covid19sp_contents7.pdf

その2：合言葉は…レセプターにコロナをひっつけない

https://www.moraine.co.jp/emergency/covid19sp_contents8.pdf

新医療従事者スタイル



新型コロナウイルスは皮膚から感染しません。

主な感染経路は飛沫感染(感染者の飛沫と一緒にウイルスが放出され、他の人がそのウイルスを吸い込んで感染)と接触感染(ウイルスが付着した環境表面に触れた手で目・口・鼻を触って感染)です。

新医療従事者スタイルとしてマスクと眼の保護具(ゴーグルまたはフェイスシールド)の装着を職員へ義務付けています。

院内PCR検査体制整備

2020年9月から検査部門の協力のもと、院内で新型コロナウイルスPCR検査(LAMP法)ができるようになりました。検査結果が出るまで保健所に依頼すると1日以上かかっていましたが、院内検査は1時間30分程度であり、より迅速な対応が可能となりました。
12月は約300件の院内検査が行われました。



外来トリアージから入院までの対策

当院は281床で高度治療室以外、全室バスまたはシャワー・トイレ付き個室であり感染対策に有利な構造を保有しています。東棟1階には従来からあった隔離室2ヶ所以外に隔離スペースを4ブース整備しました。また、東棟3階の地域包括ケア病棟の一部を改修し対策病棟も整備しました。院内各所に人工知能を搭載した顔認証体温測定機を4台・空気清浄機を7台設置しています。新型コロナウイルス感染の疑いがない場合でも、緊急入院時、手術前、一部内視鏡検査前に新型コロナウイルスPCRまたは抗原検査を実施しています。来院の際にはマスクを着用し、体温測定と手指消毒にご協力をお願いします。



透析室の感染対策

当院では約300名の患者さんが透析治療を受けています。透析室はオープンフロアですが、全てのベッドに飛沫防止対策のビニールシートを設置しました。「やりすぎぐらいで丁度いい」という病院方針のもと、仮に職員または患者さんから感染者が発生しても院内で感染拡大しない様々な対策がとられています。

新型コロナウイルスの相談・受診の流れ

発熱等の症状が出たら**かかりつけの医療機関**に電話で相談してください。

相談先に迷ったら **札幌市保健所 ☎#7119(011-272-7119)** に電話で相談しましょう。

外来診察担当一覧

午前 午後

(令和2年11月16日現在)

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科 血液内科	小笠原 太田 皆内 吉田	小林 今村 高橋(正) 笠	今 小 江 笠	村 林 端 原	岩 崎 伊 東	小林 小笠原 皆内 岡田	今 村 高橋(正) 森	小林 太 岩 荒	皆 内 江 吉 荒	岡 田 小 林 高橋(正) 森	今 笠 原 伊 東
消化器内科	片桐 梅村	中島	平田 小 笠	高野	小 片 桐	梅 村 田 須 (13:30~14:30)	高 野 村	片桐 小 笠 (15:00まで) 中島/佐々木	片桐 小 笠 佐々木	佐々木	交代医師
腎臓内科								山村			
糖尿病代謝内科					※1澤村		※1澤村		澤村		
循環器内科					交代医師		交代医師				
外科	米川/熱田 (隔週交代) 後藤	目黒	服部 (隔週) 木井	佐藤/木井 (隔週交代) 久木田	目黒 服部	堀江 <small>[フットケア外来] (13:30~16:00) (完全予約制)</small>	堀江 高橋	高橋	久木田 佐藤	堀江	交代医師
肛門外科	小野寺		宮下	山内	宮下	山内	小野寺		宮下	山内	交代医師
腎臓移植外科 泌尿器科	三浦(9:30~) (予約診療)			東山 (予約診療)			三浦(9:30~) (予約診療)	東山 (予約診療)			
整形外科	東 高 橋		東 大 野		高 橋		東 大 野		高 橋 大 野 (11:00まで)		
小児 思春期科	小林(邦) 小林(良)	小林(邦) 堀	小林(邦) 鈴木	小玉 <small>[アレルギー外来] 小林(邦)</small>	小林(邦) 柳	大 島 木	【血液外来】 小林(良) (完全予約制)	松 島 小林(良)	柳 <small>[血液外来] ※2小林(良) (完全予約制)</small>		交代医師
スリーブ外来			高 橋								
継続・ペインクリニック (完全予約制)					沼 澤						
禁煙外来 (完全予約制)		三 浦									
歯科 (完全予約制)	加 藤		加藤/大畑	加 藤			加藤/北大医師	加 藤	加 藤	加 藤	

※1 糖尿病代謝内科：第3水曜日・第3木曜日は休診となります。ご注意ください。

※2 金曜日午後の小児思春期科小林良二医師は「長期フォローアップ外来」「セカンドオピニオン外来」も併せて担当しております。

◇ 都合により代診・休診となる場合がございますので事前にご確認をお願いします。

外来予約
電話受付

【平日のみ】午前 9時00分～12時00分／午後 13時30分～16時00分

予約専用電話 **TEL 011-865-0201**

歯科予約

【月・火・木・金】午前 9時00分～11時30分／午後 13時30分～16時30分

【水・土】 午前 9時00分～11時30分

TEL 011-865-8800(歯科直通)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年の漢字は「密」でしたね。マイナスなイメージもありますが、大切な人との関係が「密」接になり、人の繋がりの大切さを再認識できました。皆様、今年も体調に気を付けてお過ごしください。
(K・K)



診療科目

外科・肛門外科・消化器外科・腎臓移植外科・泌尿器科・内科・血液内科・消化器内科・腎臓内科・糖尿病代謝内科・循環器内科・小児思春期科・整形外科・麻酔科・放射線科・歯科

住 所 札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号

TEL : (011) 865-0111 FAX : (011) 865-9634

交 通 地下鉄白石駅5番出口から環状通り 北の方へ徒歩5分左手

ホームページ <https://www.hokuyu-aoth.org/>

